

売却価格：1,500万円

搭乗最大人員20名の遊漁船（旅客船）です。



基本情報

船種	地場造船 木村造機 遊漁船（旅客船）60ft (サイズ：60ft)		
サイズ(船検証)	全長：14.92m 全幅：3.46m 全深：1.22m		
サイズ(実測値)	全長：18.79m 全幅：4.30m		
進水年月日	1997(平成9)年7月	製造年式	1997(平成9)年
航行区域	その他 小型兼用船（限定沿海20海里、漁船近海100海里）	定員	20人
船底塗装歴	あり	次回船検	船検切れ(2025年12月26日)
清水タンク容量	—	保管状態	係留
取材	あり	出品エリア	宮城(北海道・東北)

エンジン関連

メーカー	ミツビシ	エンジン型式	S6B3F-MTK2
燃料種類	ディーゼル	搭載数	1基
船検証記載馬力	590馬力 / 2,000rpm(回転数)	推進機器種類	シャフト船
巡航速度(参考)	約16ノット	最高速度(参考)	—
燃費/時間当り(参考)	—	燃料タンク容量	約1,400リットル

※上記に表示されたモデル名・サイズ年式・エンジン仕様・エンジン馬力・燃料種類・速度・燃費などの数値は、中古艇ドットコムで確認を取ったものではありません。オーナー様からいただいた情報を基に記載しておりますが、オーナー様の記憶違いや勘違いの可能性もありますので、あくまでも、参考までにご覧いただき、最終的には自己判断にてご購入をお決め下さい。

※使用時間は、メーターの表示時間を記載しております。あくまでもメータの表示時間ですので、実際の使用時間を補償するものではありません。

※巡航速度・最高速度に関しては、オーナー様からお聞きした速度を記載しておりますが、オーナー様の記憶違いや、船の状態により記載されたスピードが出ない可能性もあります。あくまでも参考までにご覧下さい。燃費やタンク容量などの数値に関しても同様です。

備品情報

航海計器

- ・GPS魚探1
(FURUNO GP-3500F) 振動子無
- ・魚探単体
(FURUNO FCV-292)
- ・レーダー
(FURUNO FR-8065)
- ・オートパイロット
(UNIKAS CD-30)
- ・操舵リモコン
- ・サテライトコンパスサテライトコンパス
(FURUNO SC-50)

外装品

- ・デッキ下収納
- ・電動ワインチ

内装品

- ・個室トイレ

装備品

- ・発電機
(2500W)
- ・温風ヒーター
- ・マリンVHF
(FURUNO DR-82)
- ・ツインバッテリー
- ・インバーター(DC→AC100)
- ・バウスラスター
- ・デッキライト
- ・ソーラーパネル

フィッシングギア

- ・ロッドホルダー
- ・イケス
- ・スパンカー

法定備品

- ・法定備品

コメント

1997年進水の地場造船（木村造機）の遊漁船60フィートのご紹介です。

この艇の一番の特徴は旅客船登録という事です。最大搭載人員は20名（旅客定員18名）となっています。
現在も、遊漁船として現役稼動していますのでメンテナンスに抜かりはなく、年数経過している艇ですがこれからも元気に働いてくれると感じました。

複数の艇を所有している事から、今後も引き続き使用してくれる方がいればとの思いから売却する事となりました。

複数艇所有している事から、今後も引き続き使用してくれる方がいればとの思いから売却する事となりました。

各部の状態や写真は下記にてご覧ください。

また、オーナーさんは多忙である事から、前向きに購入を検討している方のみ見学対応させて頂きますので宜しくお願ひします。

外観全体

全体的に年式相応に擦りキズや一部ガンネルの破損が見られますが、使用に影響するような大きな傷みはありません。

船底塗装は令和7年10月に実施しています。

デッキ周り

デッキは、色あせや汚れなどありますが、艇全体のFRPは厚くしっかりとしており、軟化している箇所は見当たりませんでした。

前方から後方までのベンチは、とてもしっかりしており一部収納を兼ねています。
デッキ下収納も、十分確保されていますので漁具や備品類を多数収納できそうです。

キャビン前方側に男性用トイレが設置されています。

バウデッキ中央のデッキ上に設置されているイケスは、循環式となっていますので生き餌用に重宝しそうです。

画像はありませんが、プロペラの点検窓も設置されていますので、日常の点検や、何か流れ物などが絡まった時でも安心です。

操船席周り

レーダー、GPS、魚探、バウスラスター、オートパイロット（ユニカス）、無線機などが装備されています。
なお、GPS魚探「FURUNO製GP-3500F」は、GPSとしての使用は可能ですが、振動子を設置しておらず魚探としては使用していなかったそうです。

室内（全体）

客室は約3畳程の広さがあり、対面式のベンチが設置されています。

清潔感のある個室トイレは、十分な広さがあります。

エンジン周り

操船室後方から機関室へ入る事が出来ます。

ミツビシ製船内機590馬力が搭載されています。
エンジンは、使用時間が約15,000時間程度のときにオーバーホールを実施しているそうです。
その後、6,000時間程度乗船しているそうですが、特にエンジントラブルなどは無かったそうです。また、アワーメーターが故障して動いていないため、正確な時間は把握出来ていない事から不明扱いとします。

エンジンの始動や吹け上がりはスムーズで問題ないように感じました。
動画にてご覧下さい。

備考書類/カタログ

船検が令和7年12月末で切れていますが、令和8年1月中に検査を受ける予定のことです。

オーナーさまご提供写真

こちらの画像は、オーナー様提供となります。

取材時には実際の船底状況を確認出来ていません。船底の形状、ペラ、シャフトや舵など参考用としてご覧ください。

お問い合わせ先ご質問や見学のお申込は掲載会社までご連絡ください！

[東北エリア] 蜂屋(はちや)



東北エリア全域を対応しています。お気軽にお問い合わせください。

090-8929-8893

hachiya8893@gmail.com